



アクセスみなみ

いよいよガイドデビューします！ 「歩いてさがそう南区の魅力」

平成24年度から南区のまち歩きガイドの学習をしてきたメンバー(全員南区在住です)が、区内3か所をガイドします。まち歩きしながら南区の魅力をいっしょに発見しましょう。

参加者を募集します！

Aコース 3月4日(火) 中村地区

「中村川と平楽の丘を巡る」

集合:市営地下鉄 阪東橋駅

Bコース 3月14日(金) お三宮・寿東部地区

「吉田新田の誕生から賑わいの街へ」

集合:市営地下鉄 吉野町駅

Cコース 3月18日(火) 蒔田・堀ノ内地区

「早春の蒔田城から宝生寺へ」

集合:市営地下鉄 蒔田駅

時間はいずれも受付 9:30 解散 12:00 頃

参加費 300円 募集 20人

詳細は

みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ ☎232-9544 まで

活動報告

お隣の区までも足を延ばしガイドの学習



11月21日

三殿台(磯子区)へ

蒔田駅からシティガイド協会の案内を学びつつ、静かな蒔田の森公園を抜け、三殿台遺跡へ。鈴木館長の講義を聴き、縄文時代に思いを馳せました。

12月2日

三溪園(中区)へ

なんと三溪園のガイドボランティアがメンバーの中に。紅葉の美しい広大な園を時代背景を聞きながら巡ると面白さは倍増。ガイドの重要性を痛感しました。

日本語ボランティア講座(実践編)

日本語教室で活動している方が感じている困難や課題について専門家のノウハウを聞きます。

日時:26年①2/25(火) ②3/4(火) ④3/18(火) 13:30~16:00 ③3/9(日) 10:00~12:30

①②は主にボランティアを始めて日の浅い方向けの講座です。日本語教室で活動していて感じる困難や課題解決に向け、専門家からヒントをもらいます。

③3月9日(日)は 長崎外国語大学外国語学部専任講師 神吉宇一氏をお呼びして、日本語教育専門家の視点から住民参加の日本語教育についてお話ししていただきます。

④3月18日(火)では『きらり日本語』著者 斎藤美幸氏による、『きらり日本語』の効果的な活用法を伝授いただく予定です。

対象:日本語ボランティア活動をしているか、日本語ボランティア講座入門編を受講した方。(南区内で活動中の方優先)

費用:無料

定員:25名(3回目のみ40名/1回のみ受講可)

申込:1/11(金)より電話・窓口で申し込む。

①講座名②住所③氏名④電話番号⑤あれば現在所属する日本語ボランティアグループ名⑥受講したい日を伝える

場所・問合せ:みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ

“みんなの「わっ！」フェスタ” 報告

3 回目を迎えた“みんなの「わっ！」フェスタ”(11/23・祝)。今年は外国人の来館者も多く、良い天気だったこともあり賑わいました。司会者は日本舞踊の「街の先生」である藤間菊友さん(右)とみなみ市民活動・多文化共生ラウンジ相談員の王さん。いつものようにチャンゴの演奏でスタートしました。フィリピン台風被災者支援のための募金も行



われ、多くの方が呼びかけに応じてくださいました。

日本語スピーチの司会はタンザニアと中国の2人。

発表者は 14 名。下記団体の教室に通う生徒たちで

す。年齢は小6から壮年まで。身近なテーマでレベルにあった話が発表されました。

着物でスピーチしたいという女性陣は早めに来て着替え、慣れない衣装で大変だったと思いますが、きれいな着物がとてもよく似合い気持ちよくスピーチできたよう

です。スピーチが始まると観覧者は 100 名以上にもおよび皆真剣に聞き入っていました。

グループ名	活動場所	活動日	活動時間	特色	受講料
みなみVクラブ	みなみラウンジ	火曜日	10:00～11:30	平成 17 年度養成講座 1 期生が立ちあげ	毎回 100 円
YM にほんご	南センター	水曜日	18:30～20:00	区内 2 か所で活動中。在住外国人への	100 円/月
	みなみラウンジ	金曜日	13:00～14:30	初級・中級日本語学習支援	100 円/月
とも・南日本語教室	みなみラウンジ	木曜日	10:30～12:00	明るく楽しい教室	500 円/3ヶ月
IE みなみ日本語教室	永田地区センター	土曜日	9:30～11:30	初級の日本語を直接法でグループレッスン	無料
楽しい日本語の会	中村地区センター	土曜日	12:30～14:30	初級から中級以上までの日本語を指導	500 円/月
あい・にほんごクラブ	みなみラウンジ	日曜日	13:30～15:00	平成 19 年度養成講座卒業生が立ち上げ	500 円/6ヶ月
にほんごでスマイル	みなみラウンジ	日曜日	13:00～14:30	小中学生のための学習支援教室	1000 円初回のみ
たぶんかフリースクールよこはま	みなみラウンジ	月・火・木曜日	10:00～16:30	高校進学のための学習支援教室 4 月開講～翌年 2 月	要：入学金、月謝、教材費

「休みを入れるとステージの観客がいなくなる」との司会者のはからいで間を上手につないで、各国のダンスや二胡、歌など切れ目なく楽しみました。世界の料理・お茶も完売。体験も時間終了になっ

ても終わらないところがあったりと盛況でした。



インターネット中継

https://www.youtube.com/playlist?list=PLK60vNnKsctXHqaCSnzG48arT6_EGIhoX

今回初めての試みとしてインターネット中継を行いました。当日はパソコングループが会場でプロジェクターに映し、現在は編集された画面をYouTubeで見ることができます。アドレスを打ち込むのは大変なので、“みんなの「わっ！」フェスタ中継”で検索するかホームページから入って、ぜひご覧ください。

好天に恵まれ窓から見える美しい富士山からスタートします。自分たちの団体や街の先生のPRができるとあって、準備をキチンと行ったところは素晴らしい画面が撮れていました。内容は以下の通り

- プレオープニング 1. ごあいさつ 2. 日本語教室 3. ストロー工芸 4. WE21ジャパンみなみ 5. みんなの「わっ！」フェスタについて 6. 白岩フレンド工房 7. MICかながわ 8. 泉の会 9. 木目込み 10. おもしろ科学たんけん工房 11. 押し花 12. 服飾文化研究会 13. スマイルクラブ 14. みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ木村館長 15. 中継所 宮田(インド衣装)

街の先生こんにちは



九龍陳列窓で説明する謝さん(右)

中村地域ケアプラザ主催の異文化交流講座“中華街の歴史街歩き”に参加しました。「街の先生」

謝賢榮^{しやけんえい}さんを講師に中華街を歩きます。謝さんは日本生まれの二世で「台湾にルーツを持つが、母国は日本」と言い「オリンピックの時は思わず日本の応援をしてみよう」という親日家でもあります。

石川町でまずクイズ。「門は全部でいくつ?」「答えは10」風水にのっとって作られ、どこの国よりも豪華絢爛だそうです。

中華街のトリビアもいくつか ・新聞発祥の地・ピアノ製造・最初のラーメン・最初のアイス(日本人が作った初めてのアイスが馬車道)などの話にうなずく参加者。

心のよりどころである関帝廟が 1986 年元旦失火した際には、中華街の人々は、思想・信条を超えて協力し、輸出禁止だった石を本国の職人が工事を行うなど、台湾・中国が力をあわせて再建した話などを聞くことができました。

あいにくの天気でしたが、お楽しみは中華街コンシェルジュのお店での昼食会。楽しいひとときとなりました。

☆☆☆☆

第13回 箏・三絃・尺八による クリスマスチャリティ演奏会

主催 南区三曲会
後援 南区役所
南区社会福祉協議会
協賛 南区「街の先生」有志



12月7日南公会堂で開催された演奏会は、伝統文化の謡曲・声楽・オペラ・グループホーム“ぞうと仲間たち”の手話コーラス、さらには初めて箏に触れる小中学生の演奏とバラエティに富んだ内容で感動的なものでした。ロビーでは「街の先生」の作品(写真ほか)や作業所のパン・クッキー、ケーキ、飲み物も販売され、それらの収益金、入場料や募金は南区社会福祉協議会・作業所等に寄付されるそうです。



南区日本語ボランティア講座(基礎編) (全8回)H25.9.25~12.17

「横浜市の中で南区は何番目に外国人が多い区でしょう?」

東京にあるインターカルト日本語学校の加藤校長による南区クイズで



始まった初回授業。地域に住む外国人住民が日本語を習得するための手伝いのノウハウを学ぶ、日本語ボランティア講座の始まりです。多文化共生や人権について考えるカードゲーム『レヌカの学び』では講座受講者と、ラウンジ業務に関心のある横浜市職員15名の方々が参加し、共に自分の中の「思い込み」や「偏見」に気づか

された一日でした。

また、7回目の講座では実際に外国人の方たちに生徒になっていただき、日本語を勉強する手伝いをしてみました。



現在、あちこちの日本語教室を見学している受講生の方々ですが12月17日の最終回ではそれぞれ経験して感じた疑問や課題を持ち寄り、次のステップにつなげていく予定です。

☆☆サンバの会と「街の先生」木下英子さんとの コラボ企画第1弾「親子で骨盤体操」

10月16日(水)、早朝は激しい台風にもかかわらず4組の親子、11月6日(水)も5組の親子がみなみ市民活動・多文化共生ラウンジに集合しました。



最初の1時間は骨盤体操です。赤ちゃんを抱く時間の多いママたちはおもいきり腰を伸ばし、体もすっきり。そのあとはサンバの会が毎月2回開いている育児おしゃべりサロン。助産師さんに日頃の子育ての悩みを聞いてもらったり、ママ同士の情報交換もでき、気持ちもすっきりしたようです。

第2弾 親子で英会話も開催中です。

お問い合わせ申込は サンバの会わたなべけいこ

連絡先 090-6341-7091





市民活動登録団体紹介

手のあたたかさ 心のかよう プライベートサービス

点訳グループ

「もみじ」

代表：飯田 敏子

連絡先：045-731-1536



“みんなの「わっ！」フェスタ”にも参加
点字の体験をしてもらう

活動のあゆみ

平成5年9月、南区大岡地域ケアプラザが開いたブラインドメイトの講習会に参加したメンバーを中心に、平成7年10月からグループ名を点訳グループ「もみじ」に決定。プライベートサービスとして発足。

当初は南区内の主婦を中心に活動していたが、現在は男性も3名参加し、40～70代と年齢層も幅広くなっている。人数は20名。

活動内容

月2回（第2・4火曜日） 大岡地域ケアプラザに集まり、勉強会を中心に点訳作業を行っている。内容は

- * 区内7か所のケアプラザが発行する季刊紙の点訳
- * 南区防災計画を点訳し、区役所、図書館等に設置
- * 平成23年からは選挙公報（市議員・市長選・市会補選）の点字版作成などが主なものである
- * 体験学習の実施（地域イベントへの参加、小中学校での点字学習指導）

《今までに依頼されたもの》

- ・バスの時刻表
- ・歌詞カード（歌集）
- ・レシピ
- ・旅行案内
- ・調理器具等の使用説明書
- ・レストランのメニュー表
- ・メンバーの住所録
- ・会の決算表
- ・施設の行事予定と献立表
- ・将棋の入門書など

これから

依頼はすべて受けることをモットーに、これからもプライベートサービスとして依頼者の希望に添った点訳を心掛けていきたい。

パソコン点訳が可能になり、多部数点訳が出来、依頼者のもとに早く届けることが可能になった。

担い手の増加・育成のため、手軽な講習を開催していきたい。（今年度は9～12月にかけて点字初級編のボランティア講座を開催した）

活動は地味だが、各メンバーの達成感は大きい。

今後も公的機関などでニーズの開拓をしていきたいと思う。

点字とは・・・

縦3点×横2点の6点の各点の組み合わせによってできる文字体系の凸点を、触覚によって読むことが可能となるようにした文字のこと。

フランスのルイ・ブライエが1825年に考案し、日本では90年に石川倉治によって翻案された。



＜お知らせ＞

『アクセスみなみ』に活動紹介や仲間募集を掲載しませんか？

利用登録団体は、各団体が行っている市民向け講座やイベント、活動などをPRすることができます。

次回原稿〆切 2月中旬(3月発行)

みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ

〒232-0024 南区浦舟町3丁目46番地 浦舟複合福祉施設10階

TEL 045-232-9544、045-242-0888(外国語対応)

FAX 045-242-0897

<http://tabunka.minamilounge.com/>

相談時間：午前9時～午後5時

相談言語：日本語・中国語(毎日)、英語(水)、タイ語(木)、タガログ(金)

休館日：第3月曜日 および年末年始(12/29～1/3)

